

コードレス 植木 / 芝生バリカン 保証書

形名	CH 1830DA CH 1835DA CG 1817DA	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)
----	----------------------------------	------	-------------------

※お買い上げ日	年 月 日	製造番号	
※お客様	お名前		
	ご住所	〒	
※販売店	住所	〒 電話 ()	
	店名		

見本

このページは、見本となっておりますので保証書として使用できません。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼されない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

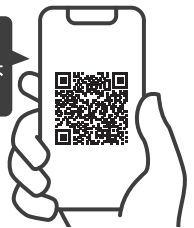
工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

HiKOKI

取扱説明書 保証書付

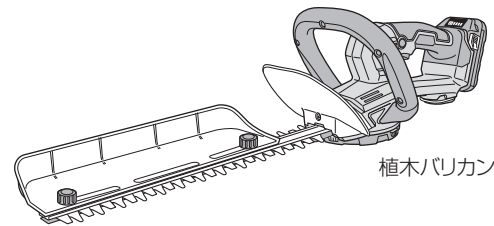
お得な情報や
ユーザー登録は
コチラから!



コードレス 植木 / 芝生バリカン

CH 1830DA CH 1835DA CG 1817DA

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



植木バリカン



芝生バリカン

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意…	1
本製品の使用上のご注意…	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意…	7
用途…	9
各部の名称…	9
仕様…	10
標準付属品…	11
別売部品…	12

使い方

蓄電池の取付け・取りはずし…	13
電池残量表示について…	14
基本機能について…	15
生け垣や庭木を刈込む…	19
芝生を刈込む…	21
ブレードの交換…	23

その他

保守・点検…	25
故障診断…	29
ご修理のときは…	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。**
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ③ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - 工具本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ⑤ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

⚠警告

- ⑥ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。
- ⑦ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑧ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。
- ⑩ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠️注意

- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**

常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**

スイッチを入れる前に、調整に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**

特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。

⚠️注意

- ⑫ **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。**

アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。
- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受けられません。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス植木/芝生バリカンについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 作業する箇所に電線などがないことを、作業前に確認してください。
電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。
- ③ 急傾斜地では使わないでください。
- ④ 常に足元をしっかりさせ、スリップなどで体のバランスを失わないように十分注意して使用してください。
- ⑤ ブレードが石、木の株、その他の障害物に当たる恐れのある場所では使わないでください。
- ⑥ ブレードが足元に近づくような機体操作はしないでください。
- ⑦ 用途に応じたブレードで作業してください。
- ⑧ ブレードや付属品が確実に取付いていることを確認してください。
- ⑨ 使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないことを確かめてください。
これらの傷を発見した場合には使用しないでください。
- ⑩ 針金や鉄板などを切らないでください。
かたい物を切ると故障、けがの原因になります。
- ⑪ 使用中は、機体を両手で確実に保持してください。
- ⑫ 使用中は、ブレードに手や体を近づけないでください。
- ⑬ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑭ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、ブレードや機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。
- ⑮ 本製品は機能上、稼働時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、無理な姿勢は避け、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体的負担にご注意ください。

⚠警告

- ⑯ 工具本体の端子部(蓄電池取付部)に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡(ショート)して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑰ 工具本体の端子部(蓄電池取付部)に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡(ショート)して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠注意

- ① ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護してください。
- ② ブレードが破損することがありますので、切断中ブレードを無理に押し付けしないでください。
- ③ 作業直後のブレードは高温になっているので、触れないでください。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑥ ヤニ取りスプレーなどの薬品を、機体のプラスチック部分に付けしないでください。
破損や亀裂が生じる恐れがあります。
- ⑦ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。
- ⑧ 蓄電池は確実に取付けてください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- ① 蓄電池の端子部に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
- ② 誤って落とすなど、蓄電池の端子部に変形が生じた場合は、使用しないでください。また、外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ③ 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ③ 蓄電池を一般のごみと一緒に捨てないでください。
- ④ 蓄電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- ⑤ 蓄電池の仕様表示に従って正しく使用してください。

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池を廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

警告マークについて



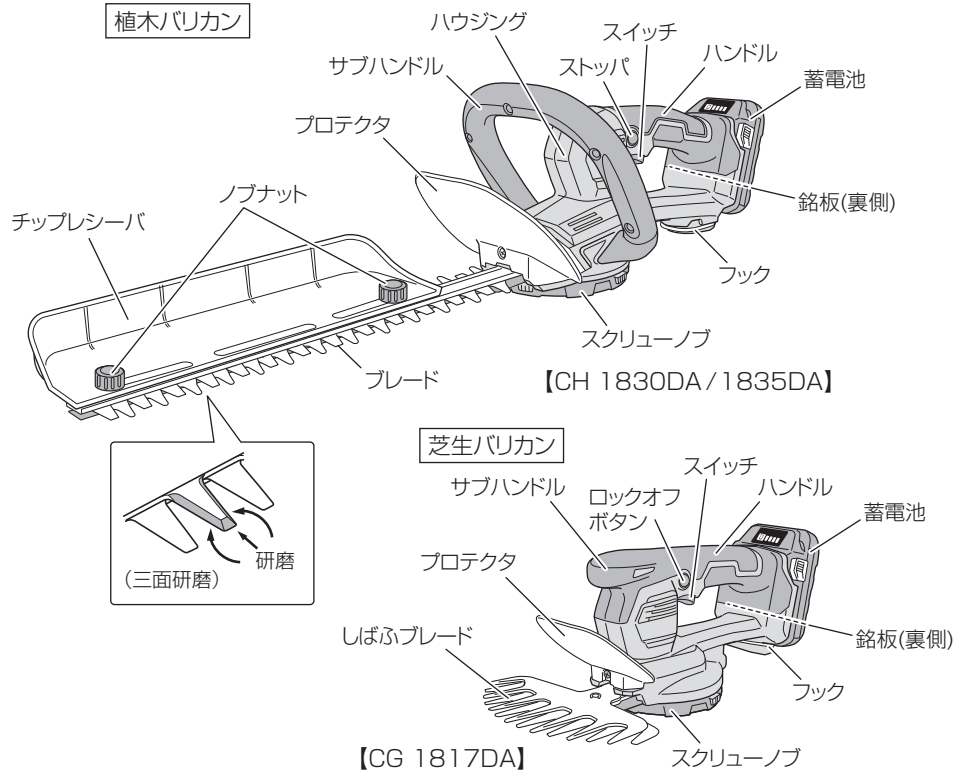
このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、ブレードの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

用途

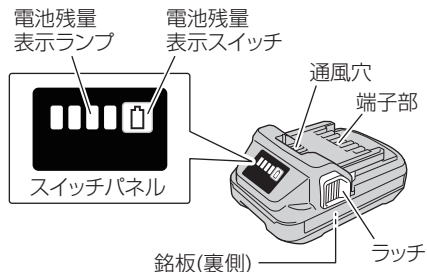
- 植木バリカン ● 生け垣などの仕上げ刈込み ● 庭木の整枝、せん定
 芝生バリカン ● 芝生の刈込み

各部の名称

工具本体



蓄電池



仕様

1. 工具本体

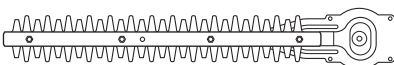
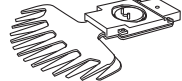
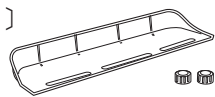


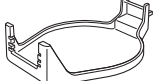
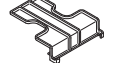

形名	CH 1830DA	CH 1835DA	CG 1817DA
能力*1 (刈込みできる枝の太さ)	15 mm		—
刃物寸法 (刈込み幅)	300 mm	350 mm	—
寸法 (全長×全幅×全高) [BSL 1820M 装着時]	653×174×164 mm (チップレシーバ、 ブレードケースを除く)	705×174×164 mm (チップレシーバ、 ブレードケースを除く)	355×173×137 mm (アジャスタ、 ブレードカバーを除く)
質量 [BSL 1820M 装着時]	2.0 kg (チップレシーバ、 ブレードケースを除く)	2.1 kg (チップレシーバ、 ブレードケースを除く)	1.7 kg (アジャスタ、 ブレードカバーを除く)
無負荷ストローク数	1,700 min ⁻¹ {回/分}		1,300 min ⁻¹ {回/分}
1充電当たりの*2 連続使用時間	40 分		30 分
モーター	直流モーター		
電池電圧	18 V		
使用可能蓄電池	リチウムイオン電池 ●マルチボルトタイプ蓄電池 ●18 V (BSL 18**シリーズ)		

※1: 刈込む庭木の種類や刃物の切れ味によって変わることがあります。
 ※2: 使用環境や蓄電池の状態などにより異なりますので、目安としてください。

2. 蓄電池

形名	BSL 1820M
種類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	18 V
容量	2.0 Ah
冷却	対応
使用可能コードレス製品	18 V スライド式リチウムイオン電池対応製品
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36***、UC 18***シリーズ
残量表示ランプ	緑色 LED





標準付属品

品名	製品形名 仕様		CG 1817DA	
	CH 1830DA / CH 1835DA		BG	NN
特殊コーティングブレード 	1式 (本体装着)	1式 (本体装着)	—	—
しばふブレード 	—	—	1式 (本体装着)	1式 (本体装着)
チップレシーバ、ノブナット(2個) 〔植木バリカン用〕 	1式 (本体装着)	1式 (本体装着)	—	—
ブレードケース 〔植木バリカン用〕 	1個 (本体装着)	1個 (本体装着)	—	—
ブレードカバー 〔芝生バリカン用〕 	—	—	1個 (本体装着)	1個 (本体装着)
アジャスタ 〔芝生バリカン用〕 	—	—	1個 (本体装着)	1個 (本体装着)
電池カバー 	1個	—	1個	—
蓄電池 BSL 1820M 	1個 (本体装着)	—	1個 (本体装着)	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。	1台	—	1台	—

別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

各ブレードには、ブレードケース(ブレードカバー)が付属されています。
詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

ブレード	超高級ブレード	のこぎりブレード	せんていブレード	しばふブレード
				
特徴	●同長三面研磨刃 ●きれいな切口	●手のご感覚 ●楽に枝打ち	●低木のせん定作業に最適 ●立体造形が可能	●両刃駆動式 ●シャープな切れ味 [アジャスタ付]
刃長 (mm)	260, 350, 400, 450	180	170	170
細枝	◎	×	◎	—
太枝	◎	◎	×	—
堅枝	○	◎	×	—
新芽	○	×	◎	—
笹・竹・篠	△	△	×	—
玉作り	○ (260mm)◎	×	◎	—

ブレード	特殊コーティングブレード	笹竹用ブレード	堅枝用ブレード	玉作り用ブレード
				
特徴	●ヤニが付きにくい ●軽量 ●三面研磨刃	●刃物が鋭目 ●三面研磨刃 ●笹、竹、篠に強い	●鍛造の鋭利な刃物 ●堅い枝の刈込みに最適	●湾曲形状刃 ●三面研磨刃 ●かんたん玉作り
刃長 (mm)	300, 350, 400, 450	350	350	350
細枝	○	○	◎	○
太枝	○	○	◎	○
堅枝	△	○	◎	○
新芽	△	△	△	○
笹・竹・篠	△	◎	○	×
玉作り	△	△	△	◎

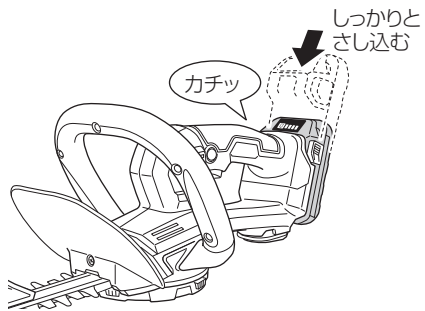
蓄電池の取付け・取りはずし

⚠ 警告

蓄電池を取付ける前に、一度スイッチを引き、スイッチが引かれていないことを確認してください。

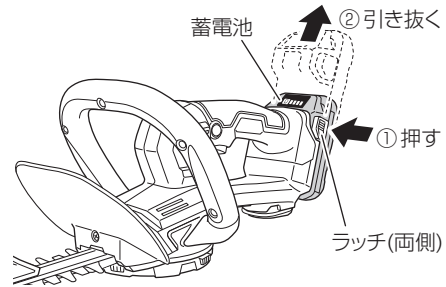
取付けるとき

「カチッ」と音がするまで、しっかりとさし込んでください。



取りはずすとき

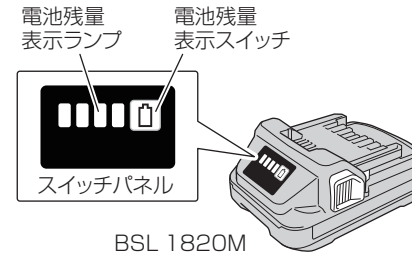
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。



BSL 1820M

注 残量表示機能のある製品側、および充電器側の残量表示と異なる場合があります。

ランプの点灯状態	電池残量
	点灯 75% 以上 50% ~ 75% 未満 25% ~ 50% 未満 25% 未満
	点滅 0% 高温のため出力停止*1 故障のため出力停止*2

※1: 蓄電池を工具本体より取りはずし、十分に冷ましてください。

※2: 蓄電池の故障と考えられますので、お買い求めの販売店に相談してください。

基本機能について

●スイッチについて

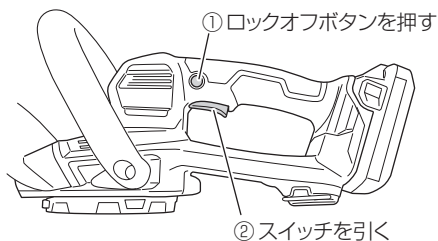
⚠警告

ロックオフボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。
誤ってスイッチを引いたとき、不意に動き出しけがの原因になります。

本機はロックオフボタンを押してスイッチを引かないと、スイッチが入らないようになっています。

ロックオフボタンは左右どちらからでも押すことができます。

ロックオフボタンは、スイッチを引くことで固定され、スイッチを引いたままロックオフボタンをはなしても動き続けます。スイッチをはなすと自動的に戻り、スイッチが不意に入らなくなります。

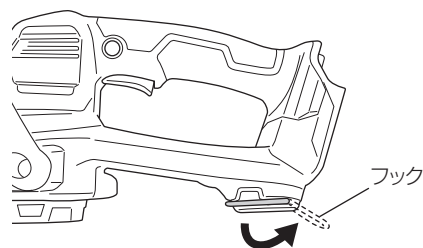


●フックについて



⚠警告

フックを使用するときは、工具本体が落下しないように、しっかりと掛けてください。
工具本体が落下すると、事故の恐れがあります。



⚠注意

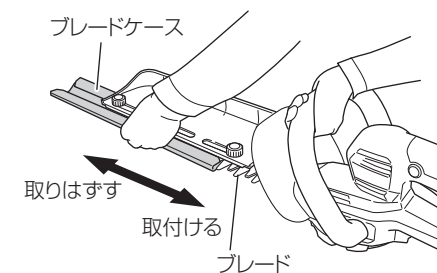
ブレードケース/ブレードカバーの取付け・取りはずしの際は、ブレードに手や体が触れないように、ゆっくりとした動作で行ってください。

●ブレードケースについて



植木バリカンブレードを機体に取付け・取りはずしするときや、本機を使用しないときは、けが防止のため必ずブレードケースをブレードに取付けてください。

注 本品はCH 1830DA、CH 1835DAに付属しています。

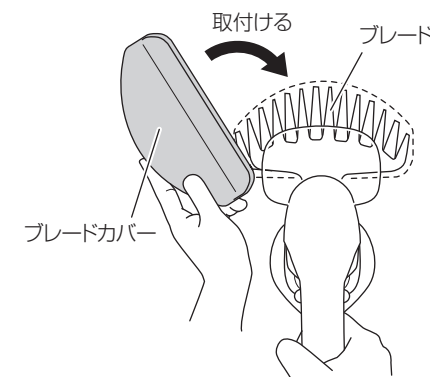


●ブレードカバーについて



芝生バリカンブレードを機体に取付け・取りはずしするときや、本機を使用しないときは、けが防止のため必ずブレードカバーをブレードに取付けてください。

注 本品は、CG 1817DA に付属しています。



●チップレシーバの取付け・取りはずし

⚠注意

チップレシーバの取付け・取りはずしの際は、ブレードにブレードケースを付け、手や顔などが直接ブレードに触れないようにしてください。

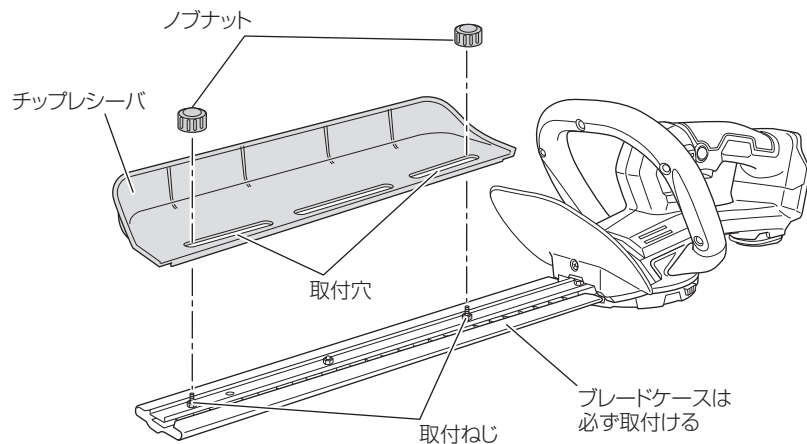
チップレシーバを取付けて作業をすることにより、刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。

注 本品は CH 1830DA、CH 1835DA に付属しています。

取 付 け

- チップレシーバはブレードの左右どちら側にも取付けることができます。
- 取付けは、ブレードの取付ねじ 2 本にチップレシーバ取付穴を合わせて置き、ノブナットで締付けて固定します。
- ※ 2 本の取付ねじは、他のねじより長くなっています。

注 ノブナットを締付けすぎないでください
チップレシーバが破損することがあります。



取 り はず し

- チップレシーバは、ノブナット (2 個) をゆるめて取りはずします。
- チップレシーバを取りはずして作業するときは、ノブナットをなくさないように取付ねじにノブナットを締付けておくことをお勧めします。

●アジャスタについて

⚠注意

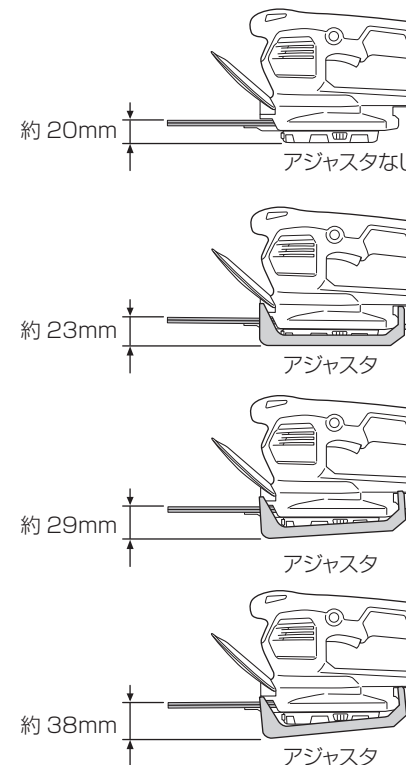
アジャスタの取付け・取りはずしの際は、ブレードにブレードカバーを付け、手や顔などが直接ブレードに触れないようにしてください。

刈込み高さを 4 段階に調整することができます。アジャスタの取付け・取りはずしをして、希望の刈込み高さに調整してください。

注 本品は CG 1817DA に付属しています。

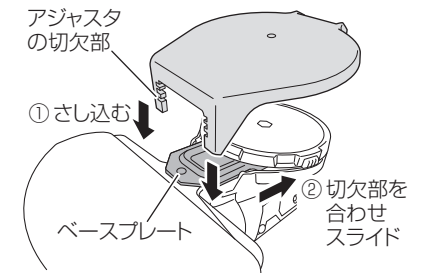
刈込み高さの目安

アジャスタを取付けない場合、取付ける向きを変えた場合で、下の 4 段階に刈込み高さを調整することができます。

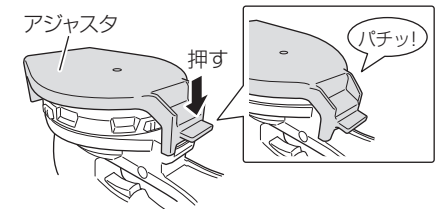


取 付 け

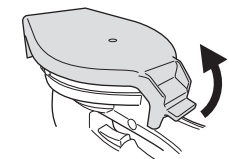
- ① 機体を裏返して、アジャスタの切欠部をブレードのベースプレート (黒い鉄板) にさし込み、切欠部を合わせてスライドさせます。



- ② アジャスタ後端部を押し、アジャスタを機体にはめ込みます。(パチッと音がします)



取 り はず し



生け垣や庭木を刈込む

- 植木バリカンで生け垣や庭木などを刈込みます。
- CG 1817DA を購入された場合、別売の「植木バリカン用ブレード」を取付けてください。

警告

使用する前に、周囲に人がいないことを確認してください。

注意

- 太い枝は、あらかじめ余裕のある長さまでせん定はさみで切っておいてください。
能力以上の負荷を加えると、故障の原因になります。
- 太い枝などをかみ込んだ場合は、直ちにスイッチを切ってください。
モーターをロックさせたままにすると故障の原因になります。
- 高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。
- 植木バリカンでは芝生や雑草の刈込みはできません。
芝生バリカンを使用してください。

1

作業前に庭木の周りを整頓し、足場を良くする

2

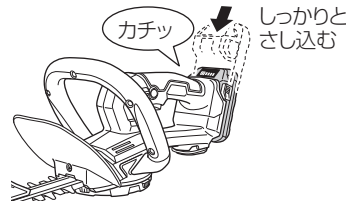
ブレードケースを取りはずす



ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。
(P.16「ブレードケースについて」参照)

3

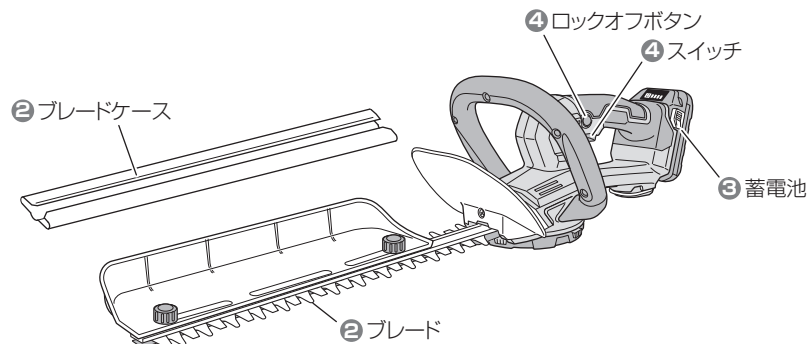
蓄電池を工具本体にさし込む



4

スイッチを入れ、刈込む

ロックオフボタンを押しながら、スイッチを引きます。
(P.15「スイッチについて」参照)



注

- 使用前と作業中の1時間に1回程度は、ブレードに注油(マシン油、機械油など)をしてください。
注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。
- 作業途中(休憩時など)に、工具本体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。
モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。
- モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、故障の原因になります。負荷をかけすぎないように使用してください。

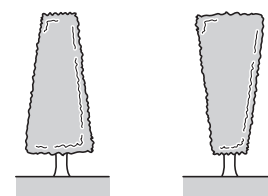
● 上手な庭木の刈り方

- 太い枝は、あらかじめ樹姿の10 cm くらい内側をせん定はさみで刈込んでおきます。



- 密生した枝葉については、下から上に向かって刈込み、お好みの形状に仕上げます。

良い刈込み 悪い刈込み



上の方は思い切って刈込む

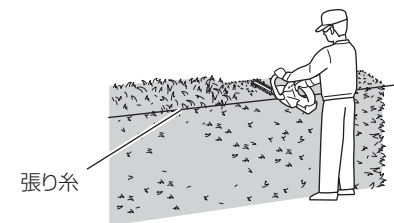
- 玉モノは、上の方を強く刈り、下の方は弱く刈ります。

徒長枝を刈込む

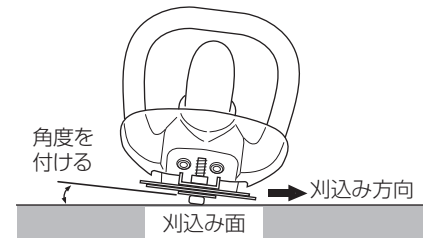


● 上手な生け垣の刈り方

- ① 張り糸を付けて、これを目安にして刈込むと、角部(コバ)を鋭角に仕上げやすくなります。



刈込みを行う場合、刈込み方向(ブレードの進行方向)に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。



- ② 次に、生け垣の上面を右から左(または左から右)へ移動しながら刈込みます。



- ③ 側面は、下から上に向かって移動しますと、刈込みやすく、きれいに仕上がります。



芝生を刈込む

- 芝生バリカンで芝生を刈込みます。
- CH 1830DA, CH 1835DA を購入された場合、別売の「しばふ ブレード」を取付けてください。

警告

使用する前に、周囲に人がいないことを確認してください。

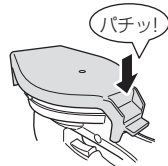
注意

刈込み作業中に、小石や枝をかみ込んだときは直ちにスイッチを切り、工具本体から蓄電池を取りはずしてください。
ロックさせたままにすると故障の原因になります。
また、かみ込んだ小石はペンチなどでゆっくりと取り除いてください。
けがの原因になりますので、手や指を刃に近づけないでください。

1 芝生の上にある小石や枝を取り除く

2 刈込み高さを決める

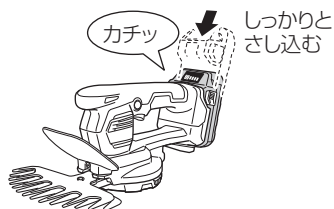
必要に応じてアジャスタを取付け、刈込み高さを調整します。
(P.18「アジャスタについて」参照)



3 ブレードカバーを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。
(P.16「ブレードカバーについて」参照)

4 蓄電池を工具本体にさし込む



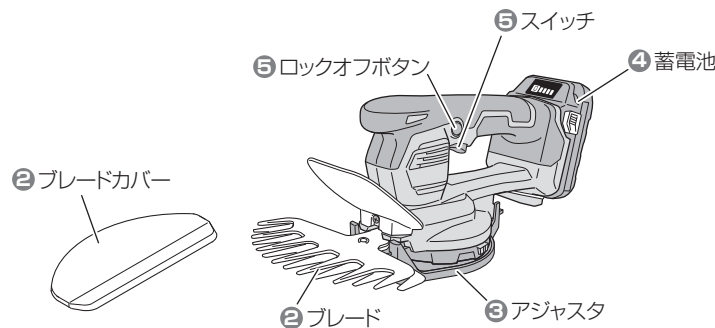
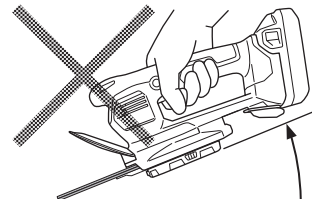
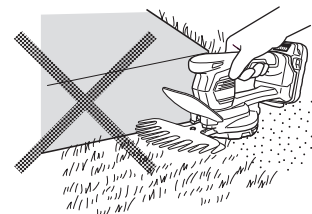
5 スイッチを入れ、刈込む

- ロックオフボタンを押してスイッチを引きます。
(P.15「スイッチについて」参照)
- 機体を芝生の上に置き、滑らせるようにして前進させます。



注 ●使用前と作業中の1時間に1回程度は、ブレードに注油(マシン油、機械油など)をしてください。注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。

- 作業途中(休憩時など)に、工具本体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。
- モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、故障の原因になります。負荷をかけすぎないように使用してください。
- 刃横を縁石に当てないでください。機構部の寿命を短くするなど、故障の原因になります。
- 刃先を下げて使用しないでください。砂、石、土などをかみ込むと刃先を傷め、切れ味が落ちます。

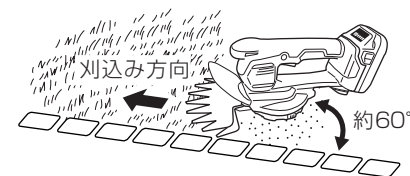


●長く伸びた芝生するとき

長く伸びた芝生を一回で短く刈込むと、ブレードに負担が大きくなり、切れ味が悪くなります。長く伸びた芝生は、最初に上から1/3程度刈込み、次に仕上げの高さに刈りそろえると刃先を傷めず、きれいに刈れます。

●壁ぎわや縁石周りを刈込むとき

縁石などのキワ刈りでは、ブレードのはね返りを防ぐために、刃先を約60°傾け、縁石に沿って刈込んでください。刈り残しのない作業ができます。



🔧 ブレードの交換

- 本機に付属しているブレードを別売のブレードに交換する場合は、次の手順で行ってください。
- ブレードは消耗品です。切れ味が落ちたときは、新しいブレードに交換されることをお勧めします。ブレードのご購入は、お買い求めの販売店に依頼してください。

⚠️ 警告

ブレードは本機専用ブレードを使用してください。
他のブレードは取付けできません。

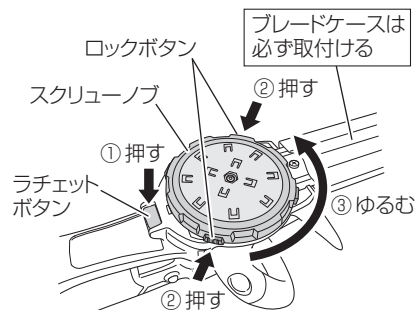
⚠️ 注意

ブレードの交換の際には、手袋およびブレードケース(ブレードカバー)を付け、手や顔などに直接ブレードが触れないようにしてください。

手順の中のイラストは、植木バリカンを例にしています。
付属のブレードと、別売のブレードの取付部は同一形状です。

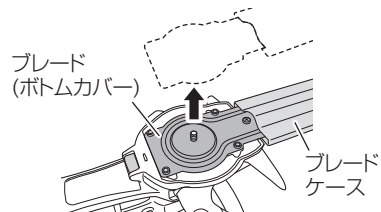
1 スクリューノブをはずす

ラチェットボタンを押し下げた状態で、対向する2つのロックボタンを押し込みながら、スクリューノブをゆるめて取りはずします。



2 ブレードを取りはずす

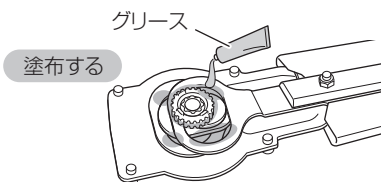
ブレードケース(ブレードカバー)を持って、ブレードを機体から取りはずします。



注 歯車や、カム部などに付いているグリスをふき取らないでください。

3 新しいブレードにグリスを塗布する

新しいブレードに、付属のグリスを長穴内周および歯車外周部に塗布してください。

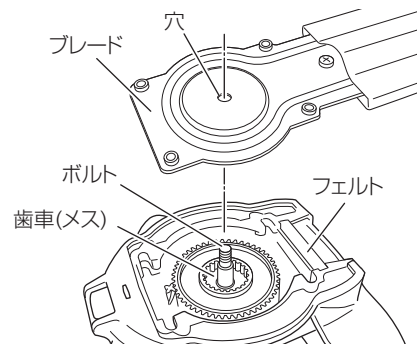


4 新しいブレードを取付ける

ハウジング内に入った刈りくずやごみは取り除きます。

注 フェルトが所定の場所に収まっていることを確認してください。
フェルトはグリスの流出と機体内部への異物混入を防ぐための物です。

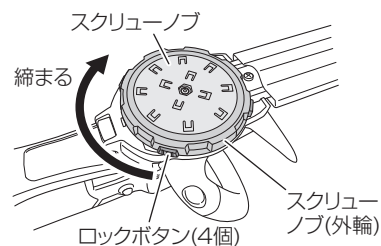
カムとブレードの穴に、機体側のボルトを通します。



5 スクリューノブの取付け

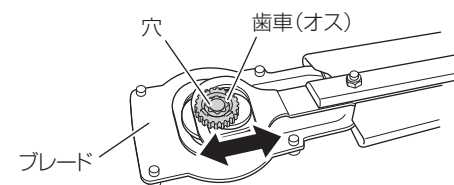
ボルトにスクリューノブの外輪が空回りするまで締め込みます。

注 ロックボタンを押しながら締めないでください。
スクリューノブが必要以上に強く締め付けられてしまう可能性があります。

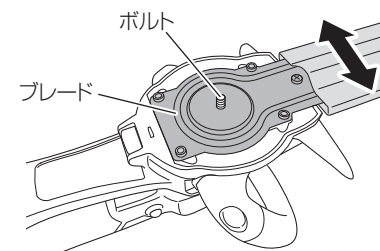


困ったときは

- ブレードと歯車の穴が合っていないときは、歯車を矢印の方向に動かし、合わせてください。



- ブレードが浮いている場合は、ブレードを左右に動かしてください。



⚠️ 警告

スクリューノブを締付ける際および締付け後に、ブレードがブレード取付け溝に確実に取付けられていることを確認してください。

- 注** ブレード取付け後、作動確認をしてください
ブレードが正常に動かない場合は、歯車のかみ合わせが良くありません。最初からやり直してください。

保守・点検

⚠ 警告

- 保守・点検の際は、スイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
- ブレードは分解しないでください。
- ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し十分注意してください。

● ブレードの研ぎ出し

鉄ヤスリを矢印の方向へ動かして粗とぎして、油トイシで仕上げます。

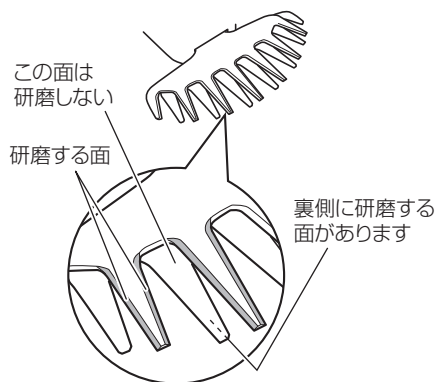
- ① 中目または細目の鉄ヤスリを使います。
- ② 油トイシは機械油（自転車油など）を塗って研ぎ出します。
- ③ ブレードの刃の裏側に出た返りをトイシで軽く取り除きます。

- 注**
- ブレードは水洗いしないでください。さびや故障の原因になります。
 - ヤニ取りスプレーはプラスチックを劣化させるので、機体からブレードを取りはずしてから作業をしてください。

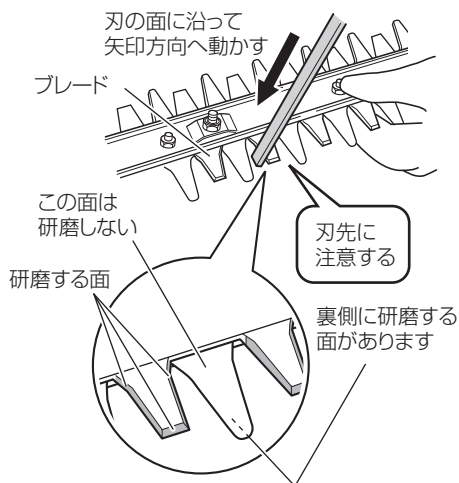
ブレードの研ぎ出し時期

刈込む草木の種類や使い方、使用期間などで異なりますが、目安として年に一回はブレードを研ぎ、いつでも切れるようにしてください。

芝生バリカンのブレード



植木バリカンのブレード



● ブレードへの注油

刈込みの際、刃先についた樹液などにより、負荷が増し、電池の消耗が早くなり使用時間が短くなることがあるので、機械油（または自転車油など）を注油し、布でふき取ってください。

● 機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

● 清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

● 機体の運搬

⚠ 警告

ブレードにブレードケース（ブレードカバー）を取付けて、機体を運搬してください。ブレードケース（ブレードカバー）を取付けずに運搬すると、ブレードが体に触れて、けがの原因になります。

● モーターの取扱いについて

モーター (内蔵)(P.9「各部の名称」参照) に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

- 注** ごみやほこりを排出するため、定期的に、モーターを無負荷運転させてください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

● 機体や付属品の保管

使用後やシーズンオフにはブレードがさびないように、必ず機械油を注油してブレードケースを取付けて保管してください。

その他、下記のような場所は避け、温度が 50℃未滿で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注** ●お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

● リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が 100 Wh を超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。



● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡 (ショート) して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡 (ショート) するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



- 注** リチウムイオン電池を保管するときは、半分程度の容量で保管してください。
- 蓄電池の残量が少ない状態で長期間 (3 か月以上) 保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。
- 充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命とご判断いただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

故障診断


「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
動かない	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池のさし込みが確実でない	蓄電池を引き抜いて、工具本体の電池挿入口から異物が混入していないか確認してください。 また、蓄電池の端子部に汚れ等が付着していないか確認してください。 また、蓄電池は「カチッ」と音がするまで確実にさし込んでください。
	ブレードに異物が挟まっている	ブレードに異物が挟まっているときは、蓄電池を抜き取り、ペンチなどでゆっくり異物を取り除いてください。 異物を取り除いたとき、反動でブレードが動くことがあるので、十分に注意してください。 樹液の付着やさびなどでブレードが動かなくなることもあるため、ワイヤブラシなどで樹液やさびを取り除いてください。
	大量の草木を一緒に刈込んで、過負荷状態になっている	いったんスイッチをはなし、過負荷の原因を取り除いてください。 (モーターを保護する機能で、過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります) その後、もう一度スイッチを引いてください。
	ロックオフボタンを押しながらスイッチを引いていない	本機は、誤操作により事故を防ぐため、ロックオフボタンを押しながらスイッチを引かないと、スイッチが入らない構造になっています。
突然止まった	過負荷になった	大きな負荷を与えた原因を、解消してください。
	蓄電池または工具本体が過熱状態になった	蓄電池および工具本体を十分冷ましてください。
刈込みが上手にできない	ブレードの切れ味が悪くなっている	樹液やさびをワイヤブラシなどで取り除き、切り刃をヤスリや砥石で研ぎ出す それでも切れ味が良くならないときは寿命と考え、新品と交換してください。
	太い枝を切ろうとして、ブレードの動きが止まる 注 繰り返しブレードが止まってしまうせん定作業を繰り返すと、モーターの故障の原因になります。	あらかじめ、太い枝は余裕のある太さまで、せん定はさみで短めに刈込んでおいてください。 太めの枝は直角方向からせん定するようにしてください。 (斜めにせん定すると、切断する面積が大きくなり負荷が大きくなります。)

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~17:00	
<p>●フリーダイヤル</p> <p> 0120-20-8822</p>	<p>※携帯電話からはご利用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。</p> <p>※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。</p>

●北海道支店	●北陸支店
TEL (011)786-5122	TEL (076)263-4311
●東北支店	●関西支店
TEL (022)288-8676	TEL (06)7167-3644
●東京支店	●中国支店
TEL (03)5753-7703	TEL (082)504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03)6374-5687	TEL (087)863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052)533-0231	TEL (092)621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス



バーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。